

# 桜道

第88号



愛知県立春日井高等特別支援学校  
春日井市中切町二丁目3-8  
電話 <0568> 85-3511

主 回 27 号

## 『つながり』

教頭 藤部 裕美

九月十七日(日)、落合公園にてリルミネーションが行われました。声をかけていただき、本校も参加しました。生徒たちが夏休みの課題や授業で制作した牛乳パックの灯籠を飾りました。前日の暑い中、生徒会役員五名が準備を手伝ってくれました。生徒達が作った灯籠はとても綺麗に輝いていました。リルミネーションを見に行った職員がこんな声を耳にしました。「この灯籠きれいだね、特別支援学校の生徒さんが通っている学校であることを知っていただいたことに、私自身も嬉しくなりました。今後も地域の方とつながり、広く特別支援教育について理解していただけるよう発信していきたいと思っています。」

さて、九月三十日(土)、第二十九回体育祭が行われました。今年度は、人数制限がなく、来賓の方、保護者の方、卒業生等、多くの方々に参加いただき、ありがとうございました。種目等を変更し、新しい形での体育祭でしたが、無事に終えることができました。今後も本校の学校教育への御理解と御支援をよろしく願います。

## 第二十九回体育祭

夏を感じさせるほどの快晴の空の下、

九月三十日に、第二十九回体育祭が開催されました。今年度は、新型コロナウイルス感染症が五類になったことを受け、種目も三年前まで行われていた、スライダールリケン、綱引きが復活し、閉式・閉式の言葉も生徒が宣言しました。今年の九月は、暑さ指数を表すWBGTの値の高い日が多く、充分に練習ができない日もありましたが、各団が力を合わせて各種目に取り組みました。前半からの団も接戦となりながら得点を重ね、午後の種目に入りました。今年度より、パフォーマンスの審査を保護者のマチコミによる投票で行う、PTA賞を設けました。どの団も練習の成果を十分に発揮して、笑いあり、感動ありのとても良いパフォーマンスになりました。どの団が優勝するか分からないまま、最終種目の選抜リレーを迎えました。一位が目まぐるしく入れ替わる中、第六走まで五位だった4組団が、ぐんぐん順位を上げ、アンカーにバトンが渡ったときは三位でした。アンカーは、デッドヒートの末、6組団の追い上げをかわし、4組団が大逆転の一位でゴール。総合得点も一位だった6組団に最後のリレーで4組団が追いつき、初の同点優勝となる、感動的な体育祭になりました。生徒代表挨拶での生徒会長の言葉にあったように、全校一丸となり、青春の一ページを作ることができたと思います。



### 成績

- 総合優勝 4組団 6組団
- PTA賞 4組団
- パフォーマンス チームワーク賞 6組団
- ユーモア賞 5組団
- パフォーマンス賞 1組団

## 授業の紹介



## 国語

三年生は、文化祭の学年発表に向けて、各クラスでテーマに合った寸劇を考えたり、自分たちの感じた思いを言葉にまとめたりしています。クラスの仲間と意見を出し合ったり、一人一人の伝えたい思いを取り入れたり、学校生活最後の文化祭発表に向けて一生懸命頑張っています。

二年生は、「起承転結」を意識した作文を書くことができるよう四コマ漫画を使った作文の書き方を学習しています。体育祭を題材に自分で四コマ漫画を描き、起承転結を意識して文章を考えています。作文を書くことを苦手とする生徒もいますが、四コマ漫画という親しみやすい題材を扱うことで、楽しみながら学習に取り組むことができています。

一年生は、文化祭の学年発表で朗唱する詩「雨ニモマケズ」について学習しています。作者の宮沢賢治について調べ学習をしたり、詩に込められた賢治の思いを考えたりすることで、賢治の思いをしっかりと理解して発表できるように取り組んでいます。朗唱学習を通して、声を出すことへの抵抗を少なくし、自分から声を出すことで一人ひとりが自信をもって様々なことに取り組みることができればと思っています。



## 社会

一年生は地理的分野の学習をしています。愛知県から東海地方、そして日本や世界の国々について、それぞれの特産品や観光地などを調べ、まとめています。二年生は公民的分野と歴史的分野を学習しています。国の仕組みや憲法などについて学びます。十八歳になったら選挙権を得られるため、春日井市の選挙管理委員の方々による出前授業を行う予定です。三年生では公民的分野について学習しています。ハローワークなどの公共施設について学んだり、クレジットカードの使い方などを学んだりしています。進路に関わる公共施設や、消費者生活の心構えを学習し、将来の生活に生かせるようにしてほしいと考えています。

## 数学

一年生は、分数の計算からはじまり、現在は文化祭の販売実習に向け、お金の計算の勉強を進めています。できるだけお釣りが少なくなるようにお金を出す練習をしたり、お釣りの計算をしたりしています。二年生は、数学コンクールの掛け算編に向けて、日々練習に取り組んでいます。数学コンクールとは、ひたすら計算に取り組む活動で、五分間に何問解けるかを競います。三年生は、入社試験に向けて、文字式の計算や正負の数の計算に取り組んでいます。また、卒業後に向けて、割引や%引きの学習もしています。特に、割合は、三年間かけて学習します。卒業後は割合マスターになっている!?

## 理科

理科では、一年生は「植物」、「動物」、「力」、「天気」について、二年生は「人体」、「電気」、「地震」について、三年生は「天体」、「身の回りの物質」、「環境」について学習をしています。いずれの学年も、日常における身近な現象を、学習した内容と関連付けて考えられるようになることを目標に指導しています。

タブレット端末の導入に伴い、探求的な学習がより行いやすくなりました。特に三年生では、「環境」の授業において、三年間で学んだことを踏まえ、自身でできるSDGsの取組を考える活動を行っています。これからの社会の一員として活躍するための学習にも取り組んでいます。

## 美術

三年生は、「笑」をテーマに各学級で創意工夫しながら共同制作、版面を作っています。また、個人ではドライポイント版面を作っています。

二年生は、窯業用の粘土でお面を作ったり、名画をテーマにカラーージュを作ったりしています。

一年生は、絵の具で絵手紙や一版多色刷り版面を制作しています。

文化祭では、この一年で制作した作品をデザイン室に展示していますので、ぜひご覧ください。



## 音楽

音楽では、歌唱、器楽合奏、鑑賞の三分野にわたって学習します。

歌唱については、入学直後に校歌を学習した後、他の一曲を学習します。その他学校行事に際して文化祭テーマソング、卒業を祝う会、卒業式関係の歌の順に一年間かけて学習していきます。一年生の間は声部を分けることなく、全員が同じ声部（斉唱）で行います。二年生では二部合唱を体験し、複数の声部に分けて歌い、三年生での三部合唱へとつなげていきます。

器楽合奏においては、一年生でドラム演奏を通して、リズム感覚をつかみます。また、ハンドベルの演奏に挑戦できるのも本校の特徴です。二年生では担当楽器を分担して、一つの曲を完成させます。自分と友達との楽器が、どのように関わっていくのかを実感することで、合奏の喜びを味わうことができます。

鑑賞においては、一年生では西洋楽器（オーケストラ）、和楽器（雅楽）について、どのような楽器があるのか、一通り学習し、二年生で実際にそれらの楽器を使った楽曲を鑑賞します。その経験や知識を踏まえ、三年生での調べ学習へとつなげていきます。

本校は音楽が好きな生徒が多く、皆意欲的に取り組んでいます。



### 保健体育

体育祭が終わり、各学年選択種目が始まりです。一年生では、キックベース、マット運動、ダンスから希望の競技を選び、三つのグループに分かれて授業を行います。

ダンスでは、春日井市のダンススタジオで指導をされている高橋さんを外部講師としてお招きして、授業を進めています。十九名の生徒がダンスを選択しており、世界のダンスなどを学びながら、楽しく授業に取り組んでいます。授業の後半では、オリジナルのダンスを覚えて、全員で踊ります。これから寒くなりますが、楽しく身体を動かして、心も体もあたためたいです。



### 職業

職業科は、将来の社会生活や職業生活に向けて、職業に関する知識を学び、働くために必要な力や社会人としての在り方を考えることを目標とした教科です。

一年生では、自分のことや働くことについて学習します。実際に働いている人の話を聞いたり、興味のある仕事を調べたりして、働くことについて学びます。二年生では、働くために必要

な力について学習します。体験実習で実際に働くことを経験し、働き続けるために身に付けたい力を考えていきます。

三年生では、就職や将来の職業生活に向けて、必要な力について学習します。場面に応じたマナーや余暇の使い方など、卒業後の生活を想像しながら学習を進めています。

就職や社会自立など将来に広く役立つ教科の一つですので、この教科での学びを卒業後の生活に生かしてほしいと思います。

### 道徳

道徳の授業では、広い視野に立って判断したり行動したりする力を付けることを目標に、生徒たちが活動に取り組んでいます。広い視野に立った行動をするには、周りの人の気持ちを考え、自分の気持ちを分かりやすく相手に伝えることが大切です。そのため本校では、三年生共通で「協力すること」という単元を学習しています。学級で話し合いをしたり、体育祭の団活動を行ったりして、意見を言ったり受け入れたりする経験を増やしています。また、

将来より良い生活を営むために、「一般常識」や「暮らしの中の誘惑や危険」についての知識も学んでいます。年度の終わりに、いつもお世話になっている調理員さんや周りの方々に感謝の手紙を書くなど、毎日の生活を支えてくれる人に感謝を伝える活動にも取り組んでいます。



### 家庭

家庭科では、卒業後の生活を見据え、日常生活に必要な基礎的、基本的な知識や技術を学んでいます。今年から調理実習も復活したので、楽しみにしている生徒も多いのではないかと思います。

現在一年生では、TPOに合わせて衣服の選び方や、衣服を清潔に保管するための方法などについて学んでいます。また座学だけでなく、軍手や上靴の手洗い、ボタン付けなどの衣服の補修の実習も行っています。

家庭科はやればやるだけ身に付いていく教科です。授業で学んだことを生活の中でどんどん実践して、自分の力にしてほしいと思っています。

### 英語

一年生では、アルファベットや数字や曜日などの英語を学び、英語のリズムに慣れていきます。二年生では、ヘボン式のローマ字や時間、一日の日程の英語を学習します。授業を通じて、海外の生活や文化に目を向けることもできるようになっています。三年生では、一年間を通して、海外旅行についての英語を学習します。パスポートの申請や空港、飛行機内での会話、ホテルでの過ごし方を知ることができ、日本の文化の違いに気付くことができます。

どの学年でも、タブレット端末を使って、英語のクイズを作成したり、海外の文化について調べて発表したりする活動に取り組んでいます。生徒のこだわりにあふれた発表はとも見込めがあります。

### 総合的な探究の時間

各学年、週一回の授業で様々な探究を行っています。

一年生は、興味のあることを各クラス、三グループ程度に分かれ、話し合いながら調べています。二年生は、「平和」を題材に、関連したことをクラスごとに個人やグループ別で調べ、まとめています。三年生は、就職に向け、企業について調べて資料作りをしたり、修学旅行に関係した平和学習や見学先について調べてまとめたりして、意欲的に取り組んでいます。

どの学年もタブレット端末を巧みに使い、プレゼンテーションソフトで資料を作成したり、調べたことを掲示用に工夫して見やすくまとめたりして発表する予定です。

### 自立活動

生徒本人の願いや、本人が記入した「自立活動チェック表」や、学校生活の様子をベースに、一年間の長期目標と、前期と後期の短期目標を、生徒との面談を通して設定しています。

月一回行っている授業では、それぞれの課題に対する、ちょっとした工夫やスキルを学び、学校生活全般や実習等の節目の行事を通じて、個々の目標の達成度を振り返り、目標設定し直すというPDCAサイクルで、個々の生徒に応じた指導・支援に取り組んでいます。自己理解を促し、自分の課題を解決できる力を身に付け、卒業後は自分らしく働き、生き生きと暮らせることを目指して取り組んでいます。

